

# 知的財産・ブランドが支える次世代型ティッシュの市場創出

会社名 河野製紙株式会社  
 所在地 埼玉県蓮田市井沼381  
 従業員 130名  
 資本金 1,500万円  
 売上高 約25億円  
 業種 ティッシュペーパー・トイレットペーパー等の製造、販売



## 支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 当社は世界発の保湿ティッシュを上市した自負があるが、近年は大手の進出により存在感を発揮しきれずにいた。今後は自社ブランドを前面に押し出し、自社ブランド製品を主軸にした利益構造の転換を目指している。

## 支援を受けてできるようになったこと

After

- 知財面・ブランド面から市場優位性を支え、当社の次世代ティッシュをグローバルに広げていくための準備を整えることができた。

## 今後の事業展開の展望

Future

- 当社が優位性を保ち、他社に追随されないための知財網・ブランドを強化していくことで、次世代ティッシュの市場を牽引していくことが期待される。

## 重点支援を受けた事業や商材



### 次世代保湿ティッシュ「絹雲」

“「絹雲」は、世界で初めて保湿ティッシュを発明した河野製紙が、まだ見ぬ「次の心地よさ」をお客様にお届けするために生まれた新製品です。”

## 重点支援を実施するにあたって整理した課題



取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
知財戦略の構築	次世代型保湿ティッシュに関する特許を保有しているが、上市後の大手メーカーの追随の抑制を図り、且つ海外事業展開を見据えて、国内外の出願を含む知財戦略の確立が必要である。 また、権利が存続しているエンボス加工の改良発明等の出願による延命対策も併せて、総合的な戦略の構築を目指す。
ブランディング・販売戦略の確立	次世代型保湿ティッシュの上市に向けてブランド再構築中であるが、販売開始後の状況を踏まえて、ブランディングの検証・見直しを行い、販売戦略を強化していく必要がある。
海外展開の方針決定	保湿ティッシュの海外展開に関して、アジア地区等で成功事例を作りたいとの思いはあるものの、未検討の段階にある。海外展開の具体的な方針を決める必要がある。

## 重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
知財戦略の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代保湿ティッシュに関して特許権を取得しているが、代替製品参入の牽制を目標とする発明の特許、出願に至り、知財による事業保護の強化を図った。</li> <li>形状記憶エンボス加工技術の優位性強化を目的として、特許の改良発明を検討し、方向性が定まった。</li> </ul>	知的資産経営専門家 弁理士 紙薬剤専門家
ブランディング・販売戦略の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロダクトブランドの強化を行ってきたが、個別プロダクトブランドの強化を図るとともに、これらをコーポレートブランドにつなげて、これを強化させる方針が定まった。</li> <li>コーポレートブランド、ロゴマークに関して国内外の商標登録出願を行った。</li> <li>「保湿ティッシュのNo1」をアピールする機会が幾度か得られ、SNS等を活用し、自社技術・製品の優位性をアピールする販売戦略を検討した。</li> </ul>	知的資産経営専門家 弁理士 ブランド専門家
海外展開の方針決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外展開の方策として、「製品輸出」と定め、その方法、利益率やリスク、輸出先の探索等を検討した。</li> <li>自社ルート活用による具体的な輸出先を検討した。</li> <li>JETROの支援メニューの活用を検討し、海外パートナー探索のための支援事業に採択され、東南アジアの特定国において実施されることとなった。</li> </ul>	知的資産経営専門家 中小企業診断士

## 支援チーム紹介

リーダー専門家:知的資産経営専門家 吉栖康浩

活用専門家:知的資産経営専門家、中小企業診断士、弁理士、ブランド専門家、紙薬剤専門家

知財総合支援窓口担当者:埼玉県知財総合支援窓口 原田正純

PO(プログラムオフィサー):今村孝